

会報

第541号

発行日 令和元年10月 日
担当 御前崎市立白羽小学校
発達通級指導教室
〒437-1622
御前崎市白羽 3521-3
TEL 0548-63-2177
FAX 0548-63-2107

「自ら学ぶ人」を育成するための校内拠点

御前崎市立白羽小学校長 石谷和親

本校は、静岡県最南端の岬、御前崎海岸からほど近い地域を学区としています。校舎の2階からは、南に広がる遠州灘を望むことができます。校舎南側には、十数本の大きなヤシの木が並び、南国の雰囲気を感じさせています。子どもたちはとても明るく、様々な活動に対して、真面目に取り組む素直さがあります。

子どもたちが毎朝通る校門から昇降口まで通路脇に、一つの像が設置されています。平成5年に建立された「自学の像」です。男女二人の子どもが並んでいる像で、男の子の右手は空に向かって掲げられています。目標に向かって進むとする強い意志を感じます。左手は、隣の女の子の肩に添えられ、共に歩もうとする協力性を表しているように思われます。この像の台座には「自ら学ぶ」と刻まれています。「自ら学ぶ」という言葉は、昭和63年に初めて学校教育目標に取り入れられ、以来、白羽小学校児童の学ぶ姿勢を示す言葉として、大切にされてきました。今年度も学校教育目標を「自ら学ぶ人」とし、日々の教育活動に取り組んでいます。



【自学の像】

平成28年度から開設された本校発達通級指導教室「さくら教室」には、今年度は2校18名が通っています。その内、本校の児童は、15名で、全校児童275名の約5.5%にあたります。担当は、発達通級担当13年目の経験豊富な教諭です。校内に通級指導教室が設置されていることで、以下に示すような特に3つの意義を感じています。

1 通級在籍児童に成長・変化が見られる

特性に応じた支援方法を模索し、行うことで、子どもの成長や変化が見られます。昨年度末の「通級指導教室についてのアンケート」では、「楽しかった」と答えた子どもの割合は94%でした。できることが増えるという実感に加え、担任以外にも相談できる教員がいることが、発達の課題を持つ子どもにとって安心感につながっているように思います。

2 担任との連携が図られる

担当教諭は、一人一人の状況を収集、分析するために、時間を見つけては、在学級での対象児の様子を観察しています。また、各担任との連携を密にし、特別支援や生徒指導の観点から助言を与えたり相談に乗ったりしています。さらに、校内研修でも、通級指導教室の指導の実際を学ぶ機会を設けることで、学校全体で育てていくという校内体制を築いています。

3 保護者に安心感が生まれ、信頼を得る

通級指導教室運営に関しては、保護者との連携を密にし、相談体制を整えるよう努めています。先述のアンケートでは、「通級指導教室に通わせてよかった」という保護者が94%あり、高い評価を得ました。アンケート内の記述欄でも、「児童理解」「担任との連携」「児童に応じた指導」に関わる感謝の記述があり、ありがたく感じました。

このように、通級指導教室が設置され、適切に運営されていることは、児童の成長、校内運営、保護者との連携などに、効果を発揮しています。今後も「自ら学ぶ人」の育成のため、校内拠点の一つとして、本教室が一層大きな役割を果たすことを期待しています。